

# ヴェルファイア モデルスタ バージョン

## フロント スポイラー 取付要領書

品番 D2531-57410-XX

設定型式: AYH30W/GGH30W/GGH35W/AGH30W/AGH35W 設定グレード: Executive Lounge Z/ZG/ZR/Z


このたびは、モデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

### 取り付け上の注意事項

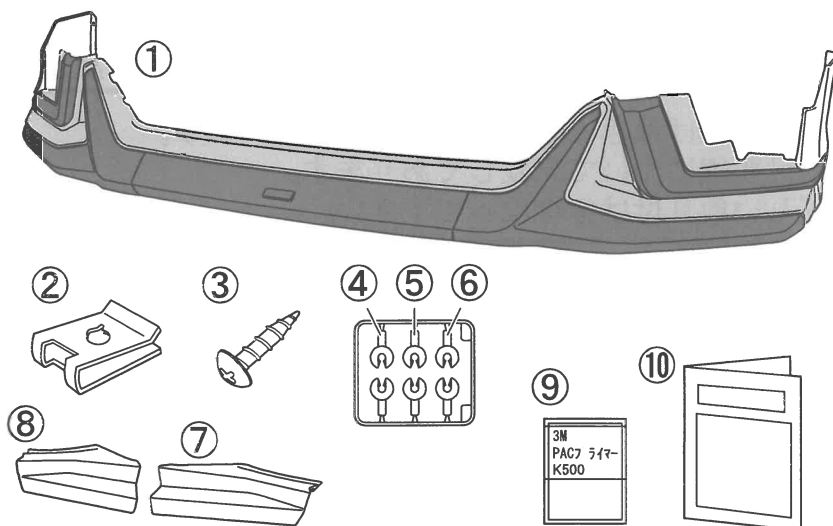
- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- フロントスポイラーを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。  
(PACプライマーK500を本品に添付)
- Ⓢ重要 プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- Ⓢ重要 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- Ⓢ重要 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>)以上
- Ⓢ重要 フロントスポイラー固定用のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

### 取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。  
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとフロントスポイラーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)

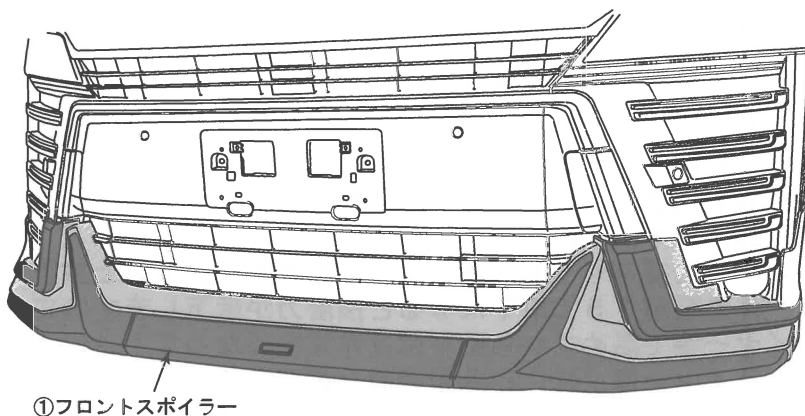
 アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	JナットM5	4
③	トラスタッピングスクリューM5×16	4
④	つまみ付スペーサー(1mm)	4
⑤	つまみ付スペーサー(2mm)	4
⑥	つまみ付スペーサー(3mm)	4
⑦	リテーナーLH	1
⑧	リテーナーRH	1
⑨	PACプライマーK500	1
⑩	取付要領書	1

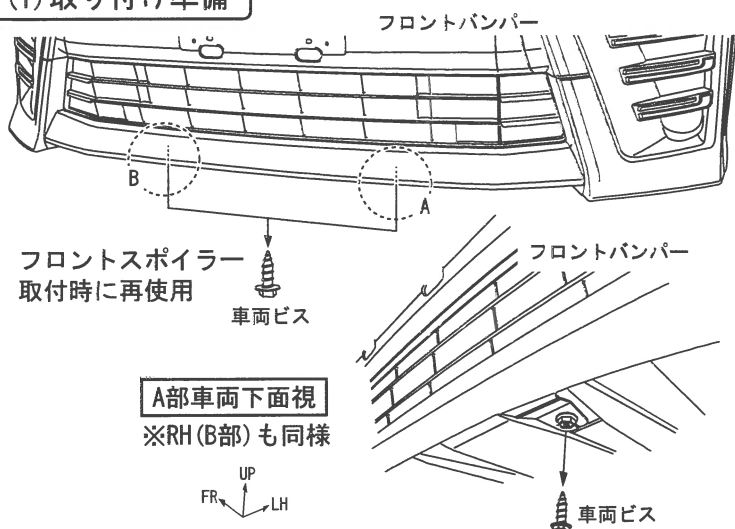
取り付け概要



**注意** シグネチャーイルミブレード(D2524-57810)と同時装着する場合は必ずシグネチャーイルミブレードを先に取り付けて下さい。

取付手順

(1) 取り付け準備

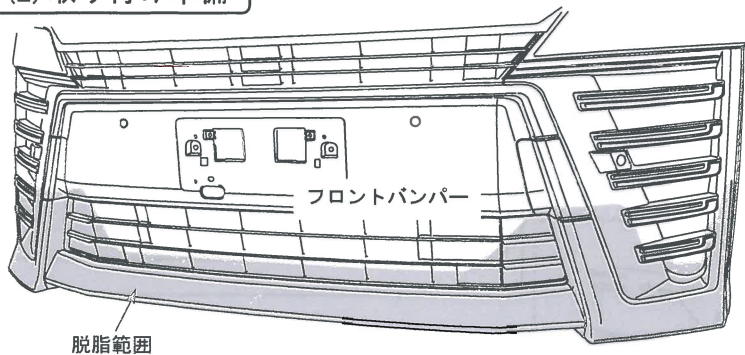


1. フロントバンパー下面を固定している、左図A, B部の車両ビスを取り外す。  
(2カ所)

**アドバイス**

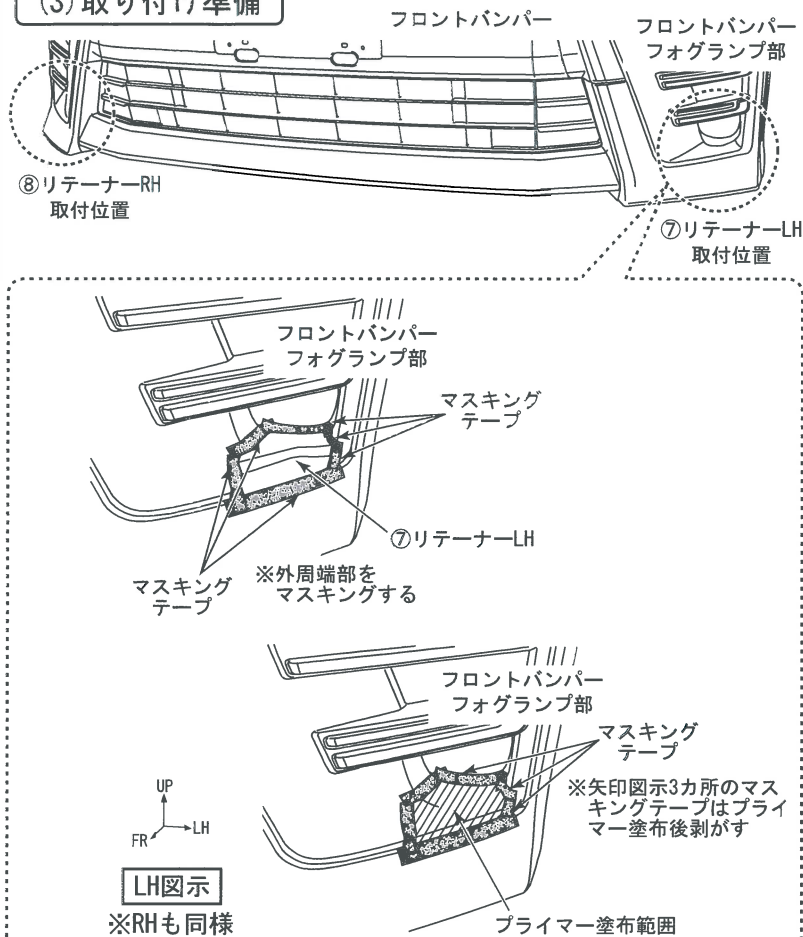
- ・取り外した車両ビスは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

## (2) 取り付け準備



1. 左図 部を脱脂する。

## (3) 取り付け準備

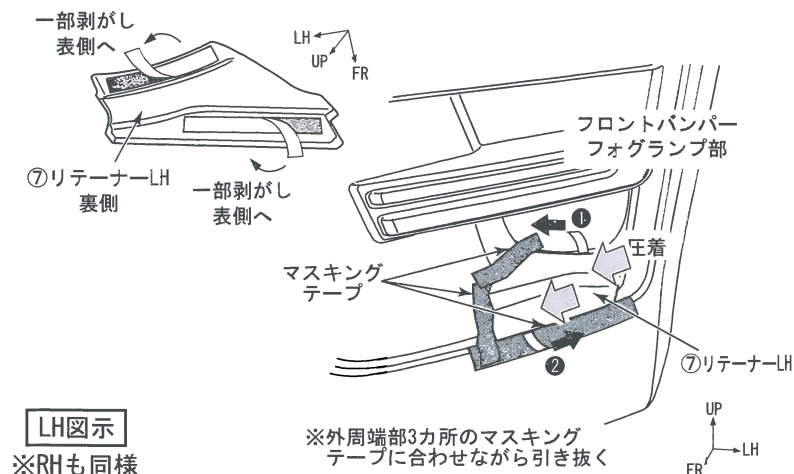


1. ⑦リテーナー-LHを左図の要領でフロントバンパーフォグランプ部にあてがい、取り付け位置の確認をする。
2. プライマー塗布の為に、⑦リテーナー-LH図示部外周端部に合わせてマスキングテープでマスキングする。
3. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑨PACプライマー-K500を塗布する。
4. ⑨PACプライマー-K500塗布後、図示部のマスキングテープは剥がして下さい。それ以外は⑦リテーナー-LH取り付け時にマークになりますので、剥がさないで下さい。

### アドバイス

- ・⑨PACプライマー-K500は①フロントスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・⑨PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑨PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

## (4) 取り付け準備



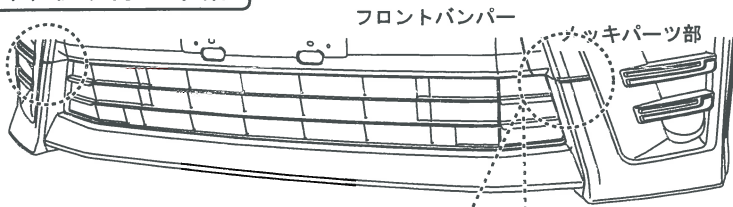
1. ⑦リテーナー-LHの両面テープ離型紙を一部剥がし、フロントバンパーフォグランプ部にあてがい、両面テープ離型紙を図示①～②の順に引き抜きながら圧着する。

### アドバイス

- ・両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で行なって下さい。

2. 全てのマスキングテープを剥がす。

**(5) 取り付け準備**



1. 左図参考寸法に従い、フロントバンパーメッキパーツ分割部及びフロントバンパーフェンダーアーチ部にマスキングテープでマークする。

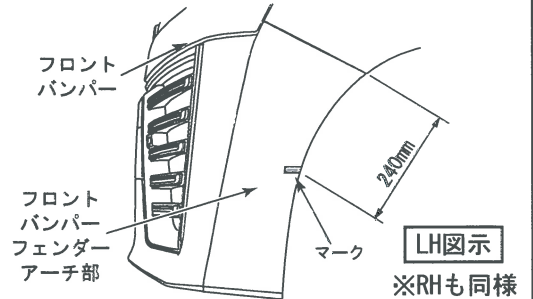
**アドバイス**

・左図寸法を参考に、左右のバランスを考慮して合わせ、マークしてください。

**SEC a-a**

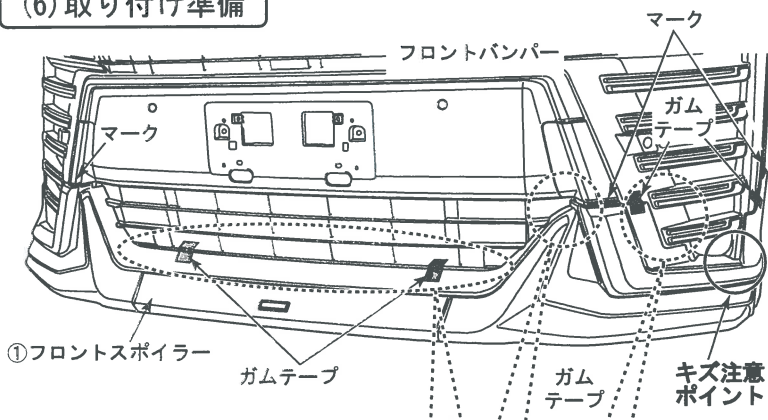


**LH図示** ※RHも同様



**LH図示** ※RHも同様

**(6) 取り付け準備**

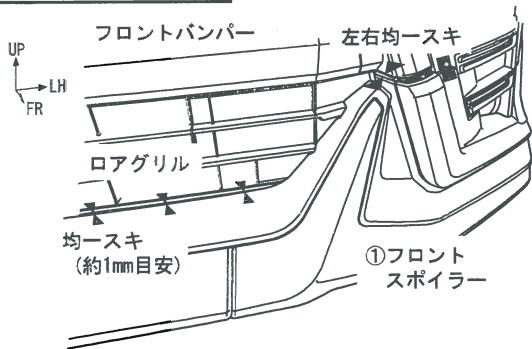


1. ①フロントスポイラーをフロントバンパーメッキパーツ部及び、フェンダーアーチのマーク位置に合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。その際、図示○部は左図の要領で合わせを行なう。

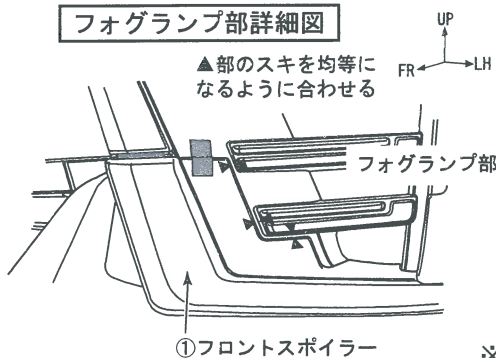
**アドバイス**

・①フロントスポイラーをフロントバンパーへあてがう際、図示○部へキズを付けない様に注意して下さい。  
・位置決めの際、ホイールハウス部の左右のスキを均等にして下さい。

**ロアグリル部詳細図**

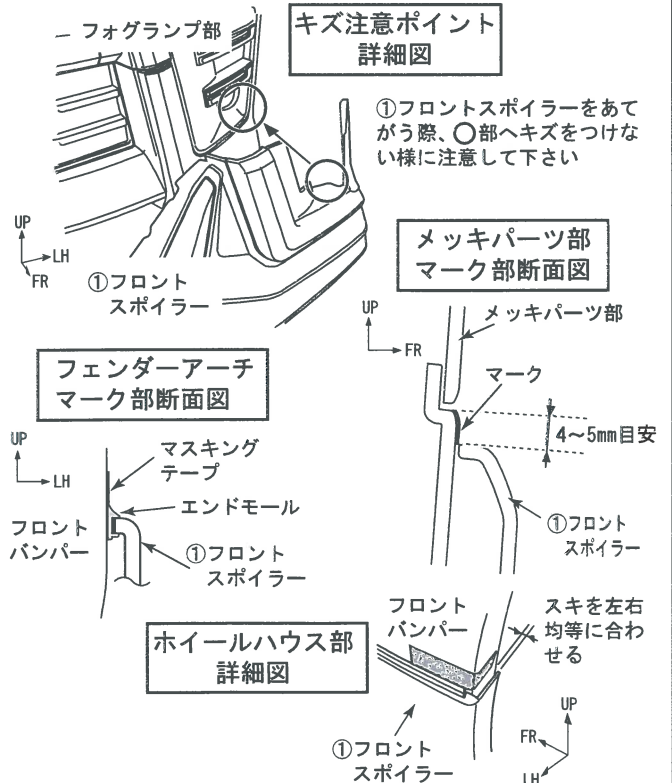


**フォグランプ部詳細図**

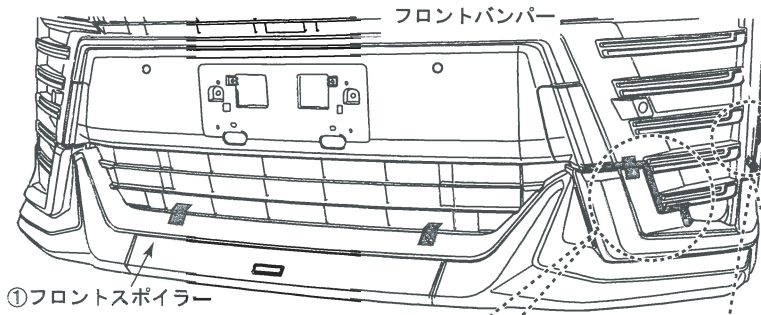


**LH図示** ※RHも同様

**キズ注意ポイント詳細図**



## (7) 取り付け準備

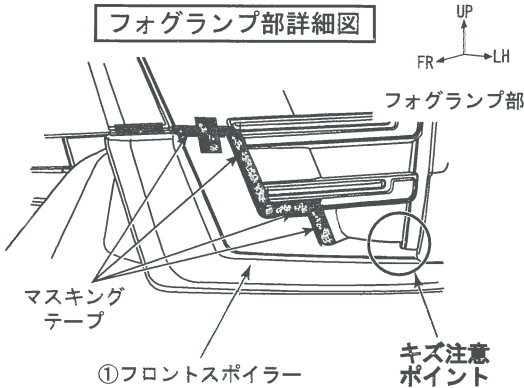


1. プライマー塗布の為に、①フロントスポイラーの上部に貼り付けてあるエンドモール上端、ロアグリル下部、フォグランプ部にマスキングテープでマスキングする。

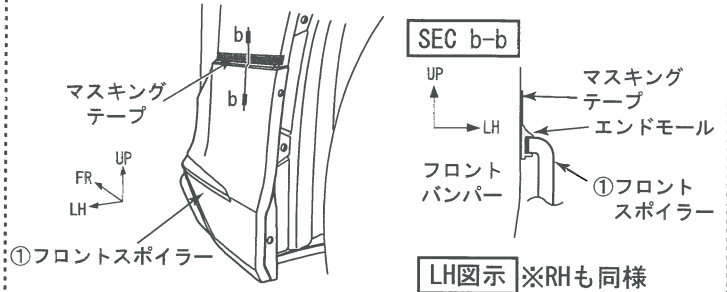
### アドバイス

- ・ ①フロントスポイラーを一旦取り外す際、図示○部へキズを付けない様に注意して下さい。

### フォグランプ部詳細図

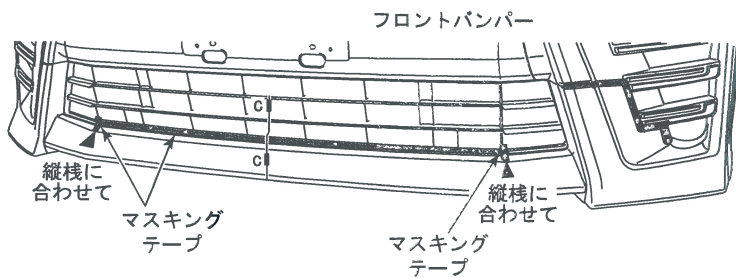


### エンドモール上端部詳細図

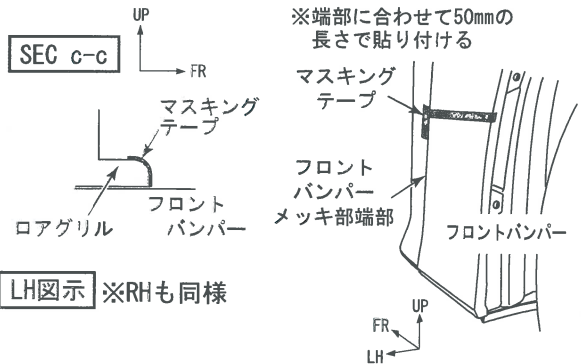


LH図示 ※RHも同様

### ①フロントスポイラーを一旦取り外す

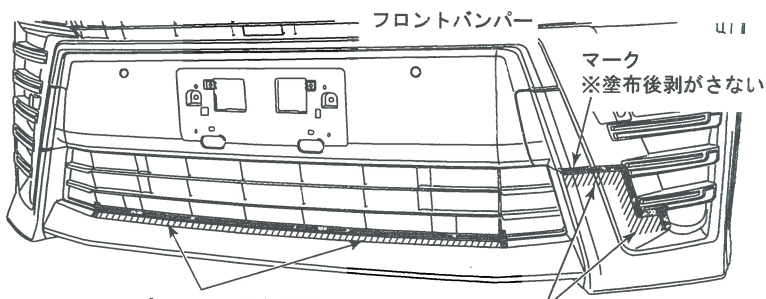


### SEC c-c



LH図示 ※RHも同様

## (8) 取り付け準備

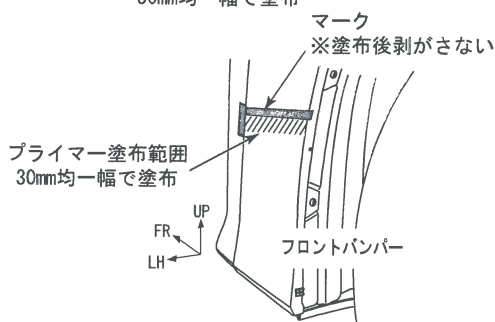


1. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部内側30mm幅）に⑨PACプライマー-K500を塗布する。
2. ⑨PACプライマー-K500塗布後、エンドモール上端に合わせて貼り付けたマスキングテープ以外は剥がして下さい。エンドモール上端に合わせて貼り付けたマスキングテープは①フロントスポイラー取り付け時にマークになりますので、剥がさないで下さい。

### アドバイス

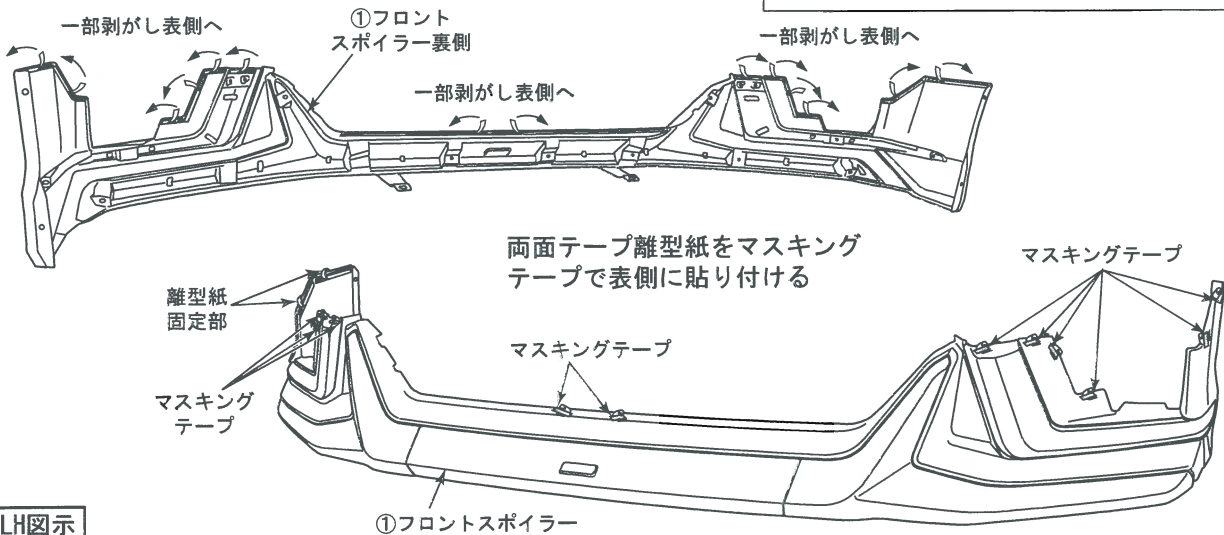
- ・ ⑨PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・ ⑨PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

LH図示 ※RHも同様



**(9) 取り付け準備**

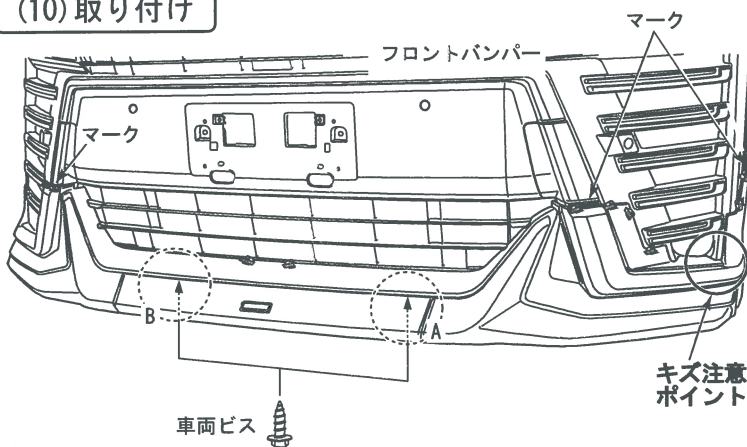
- ① フロントスポイラーの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。



LH図示

※RHも同様

**(10) 取り付け**



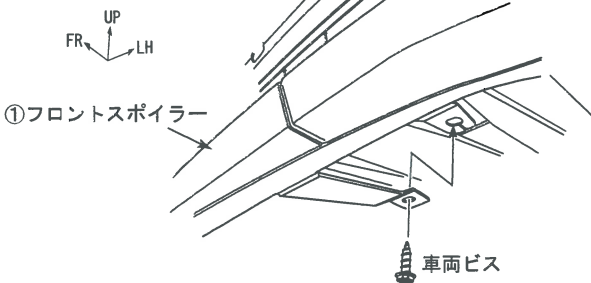
- ① フロントスポイラーをフロントバンパーメッキパーツ部及び、フェンダーアーチのマーク位置に合わせて仮あてをし、左図A, B部を(1)-1. で取り外した車両ビスで仮固定する。(2カ所)

**アドバイス**

- ① フロントスポイラーをフロントバンパーへあてがう際、図示○部へキズを付けない様に注意して下さい。

**A部車両下面視**

※RH(B部)も同様

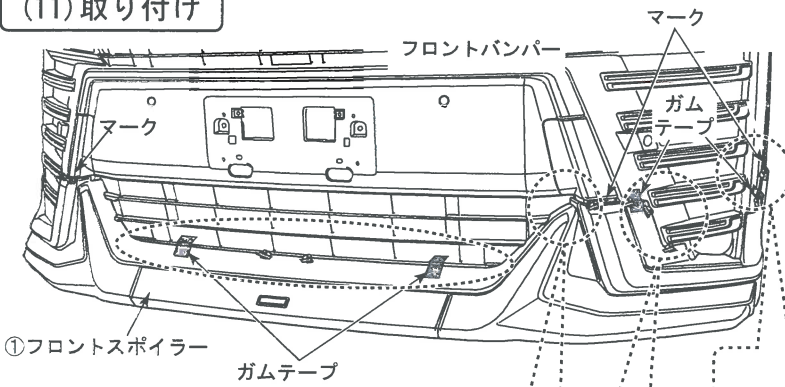


**キズ注意ポイント  
詳細図**



- ① フロントスポイラーをあてがう際、○部へキズをつけない様に注意して下さい

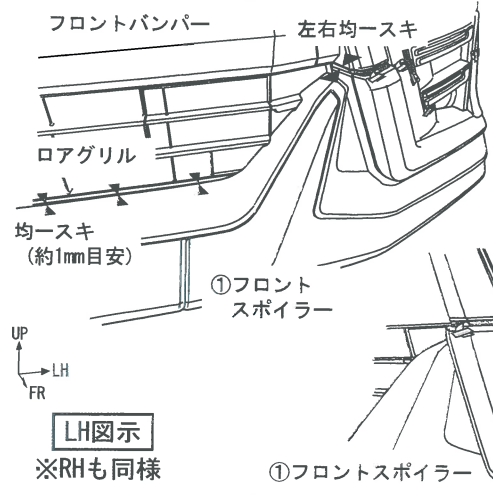
(11) 取り付け



1. ①フロントスポイラーを図示要領で合わせを行ない、ガムテープで仮固定する。その際、バンパー側面部(メッキパーツと塗装部の分割部)が干渉していないことを確認して下さい。

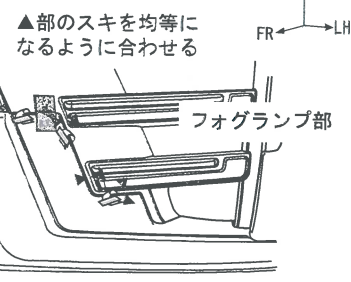
**アドバイス**  
 ・位置決めの際、ホイールハウス部の左右のスキを均等にして下さい。

ロアグリル部詳細図

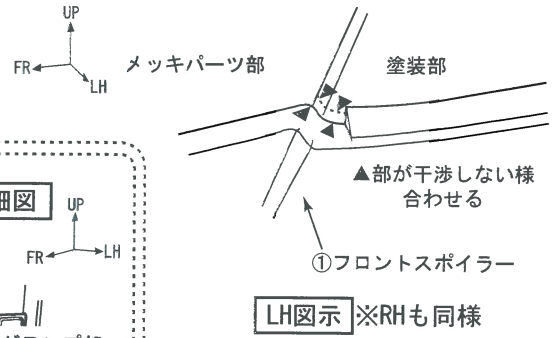


LH図示  
 ※RHも同様

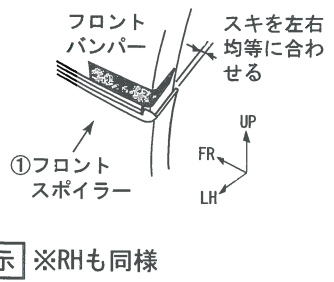
フォグランプ部詳細図



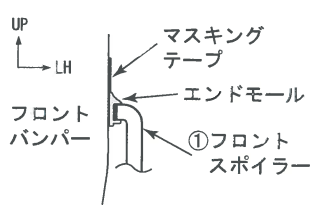
バンパー側面部 (メッキパーツと塗装部分割部) 詳細図



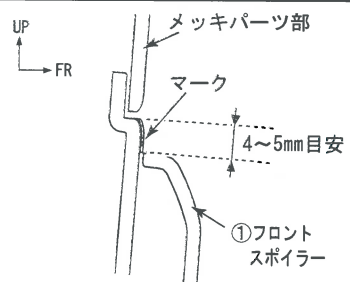
ホイールハウス部 詳細図



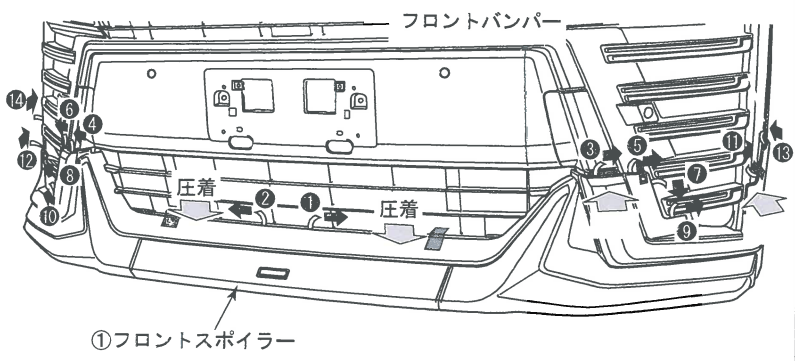
フェンダーアーチ マーク部断面図



メッキパーツ部マーク部断面図



(12) 取り付け



1. 両面テープ離型紙を図示①～⑭の順に引き抜きながら圧着する。その際、前工程で合わせた位置がずれない様注意し圧着して下さい。

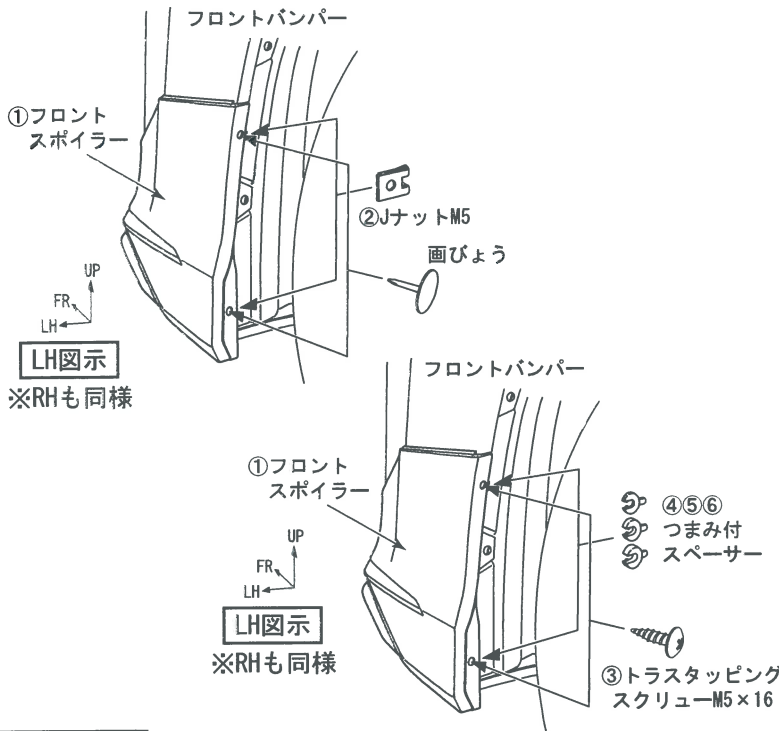
**アドバイス**  
 ・両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で行なって下さい。

**重要**  
 2. 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。

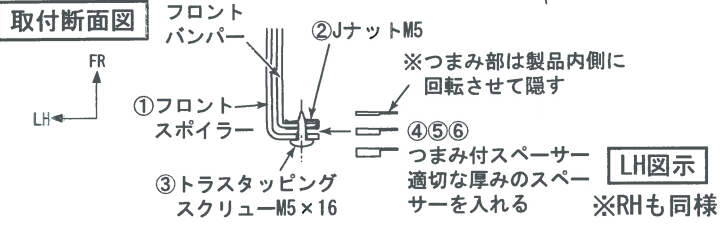
LH図示  
 ※RHも同様

(13) 取り付け

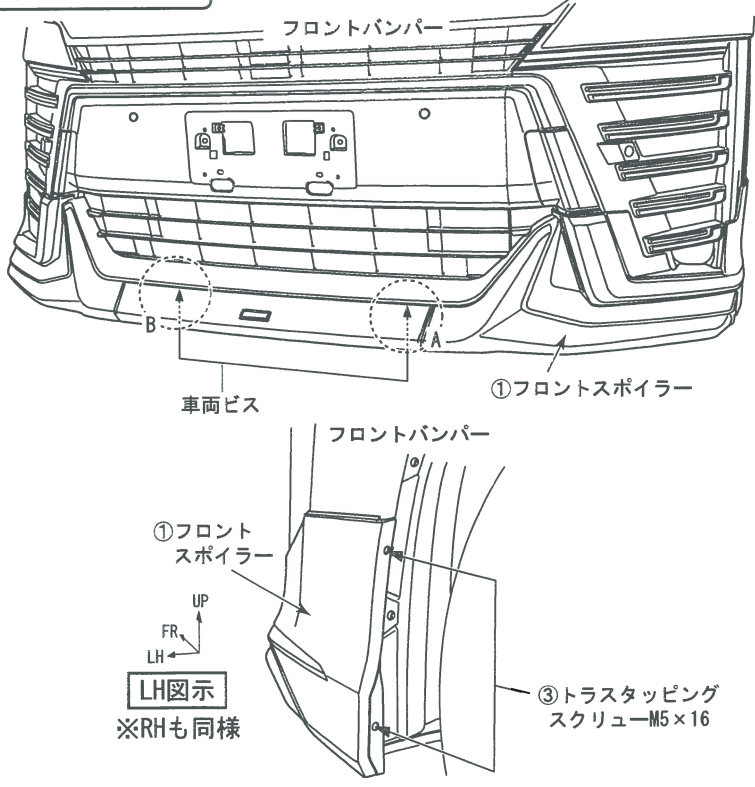
ホイールアーチ部詳細図



- ①フロントスポイラーホイールアーチ折り返し部の穴位置に合わせて、フロントバンパーに②JナットM5を取り付ける。  
(左右各2カ所 計4カ所)
- 図示部の穴位置中心に、ケガキ針又は画びょう等で下穴をあける。  
(左右各2カ所 計4カ所)
- ③トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。  
その際、①フロントスポイラーとフロントバンパーとの間に隙間がある場合は、適切な厚みのつまみ付スペーサーを入れる。  
(左右各2カ所 計4カ所)



(14) 取り付け

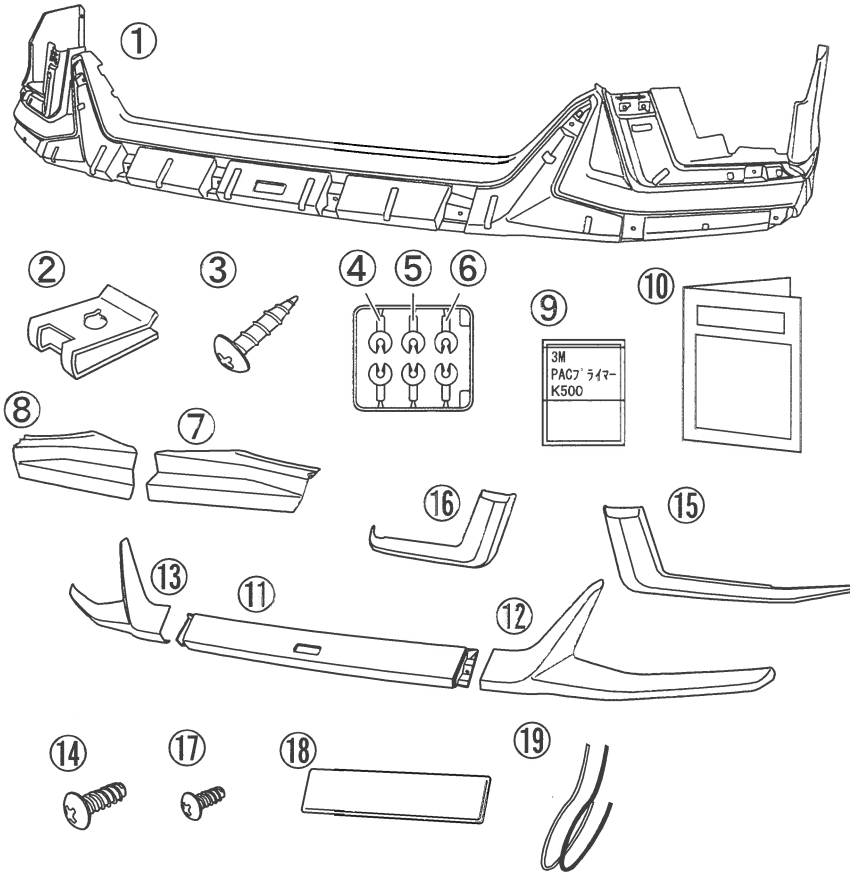


- 全ての両面テープ接着面を3時間後に全て本圧着する。
- 全てのビスを本締めする。  
(6カ所)

取付ビスを本締めする (6カ所)

# フロントスポイラー素地品の塗装手順

## 構成部品



No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	JナットM5	4
③	トラスタッピングスクリューM5×16	4
④	つまみ付スペーサー (1mm)	4
⑤	つまみ付スペーサー (2mm)	4
⑥	つまみ付スペーサー (3mm)	4
⑦	リテーナー-LH	1
⑧	リテーナー-RH	1
⑨	PACプライマー-K500	1
⑩	取付要領書	1
⑪	メッキパーツLOW (CTR)	1
⑫	メッキパーツLOW (LH)	1
⑬	メッキパーツLOW (RH)	1
⑭	トラスタッピングスクリューM4×10	10
⑮	メッキパーツUPR (LH)	1
⑯	メッキパーツUPR (RH)	1
⑰	トラスタッピングスクリューM3×6	8
⑱	エンブレムプレート	1
⑲	エンドモール	ライトグレー: 1 黒: 1

### ⑲エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色
070	ホワイトパールCS	ライトグレー
202	ブラック	黒
220	スパークリングブラックパールCS	黒
222	パーニングブラックCSGF	黒
3Q3	ダークレッドマイカメタリック	黒
4X7	グラファイトメタリック	黒

## (1) 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。

### 👉 アドバイス

- ・脱脂は手早く行ない、十分溶剤を揮発させてから次の作業を行なって下さい。
- ・もし、ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を#600以上で完了して下さい。

2. 製品に貼り付けてあるサイドプレート及び両面テープをマスキングする。

3. **プライマー塗装を行なう。(本品の材質はTSOPです。)**

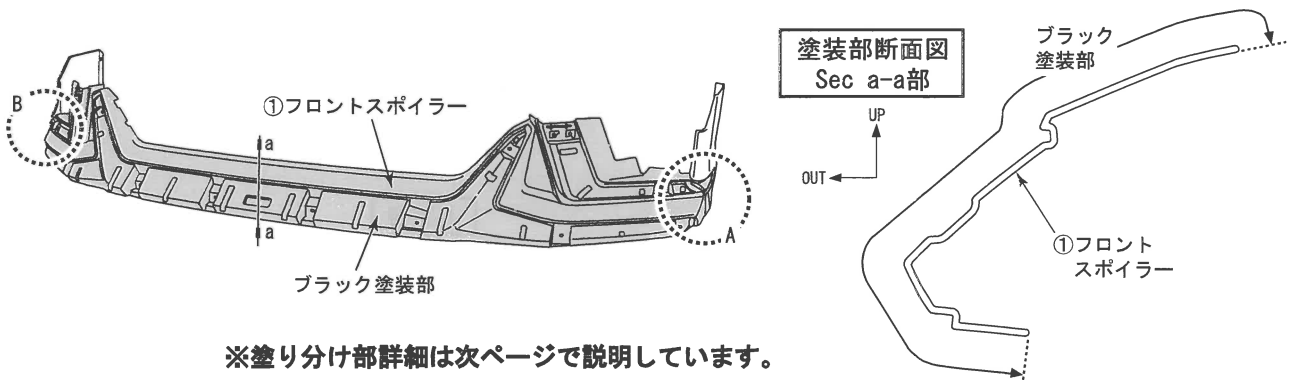
注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。

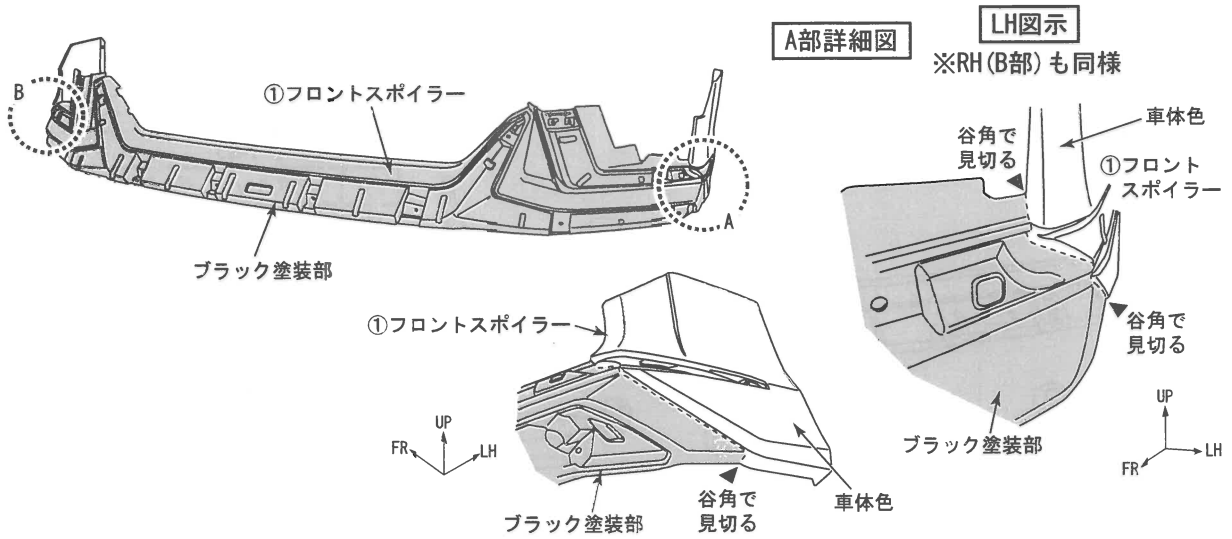
4. 図示部をブラックに塗装する際は、図示要領でマスキングする。

※ブラック塗装はブラックマイカ (209) で塗装して下さい。

5. 乾燥

注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず80℃以下で乾燥させて下さい。





**(2) エンドモールの貼り付け作業**

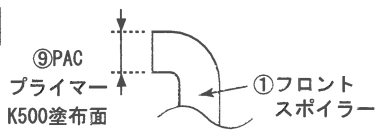
1. 塗装終了後、⑱エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑨PACプライマー-K500を塗布する。

**アドバイス**

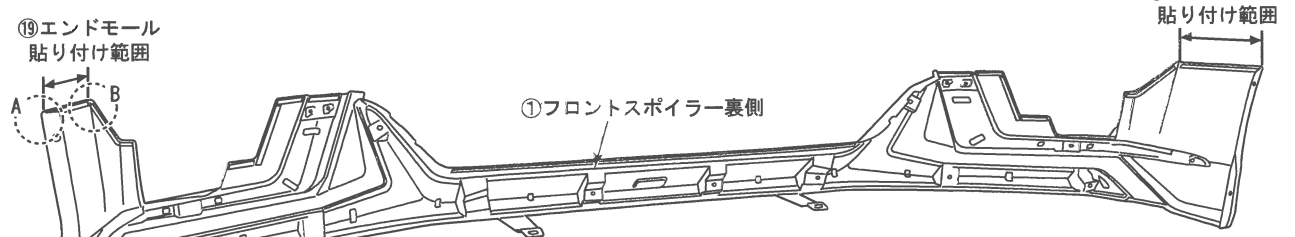
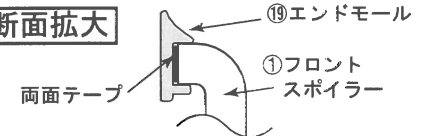
- ・⑨PACプライマー-K500は①フロントスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・⑨PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑨PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑱エンドモールを貼り付ける。

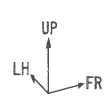
**一般断面拡大**



**一般断面拡大**

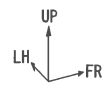


**A部詳細図**



**LH図示**  
※RHも同様

**B部詳細図**



**LH図示**  
※RHも同様

**上面視**



①フロントスポイラー ⑱エンドモール

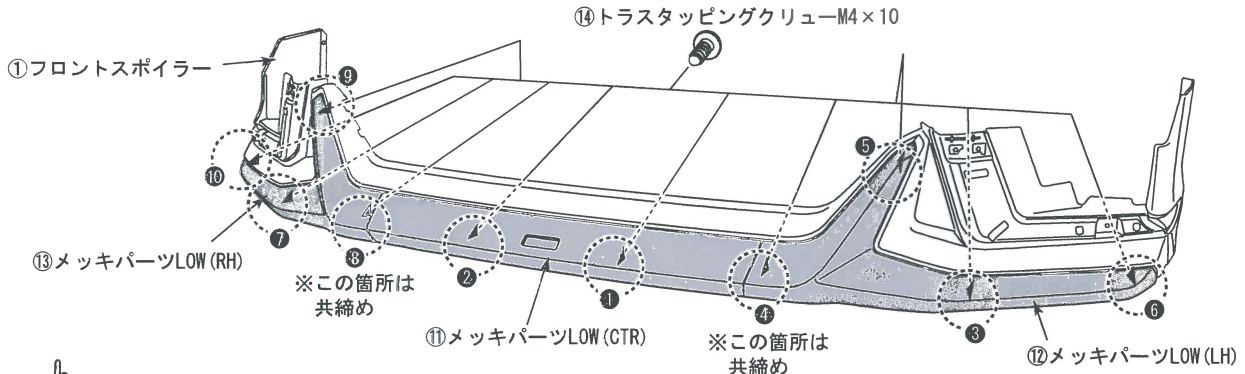
**上面視**



①フロントスポイラー ⑱エンドモール

### (3) メッキパーツの取り付け作業

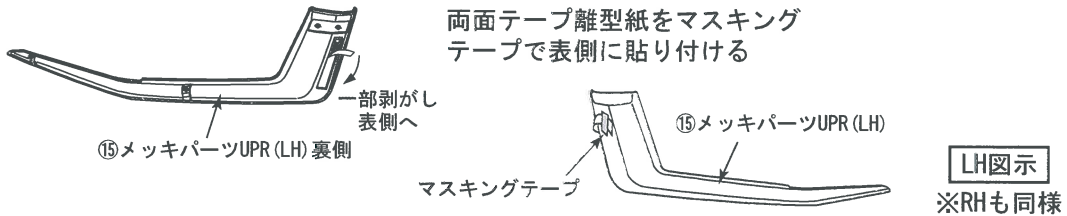
- ⑪メッキパーツLOW (CTR) を①フロントスポイラーにあてがい、①②を固定する。(2カ所)
- ⑫メッキパーツLOW (LH) を①フロントスポイラーへあてがい、裏側から図示③～⑥の順に⑭トラスタッピングスクリューM4×10で固定する。(4カ所)
- ⑬メッキパーツLOW (RH) をLH同様に図示⑦～⑩の順で固定する。(4カ所)



#### アドバイス

- ④⑧部は⑪メッキパーツLOW (CTR) が下、⑫⑬メッキパーツLOW (LH/RH) が上になり、裏側から共締めします。必ず⑪メッキパーツLOW (CTR) を先にあてがい、指示の固定順で固定して下さい。

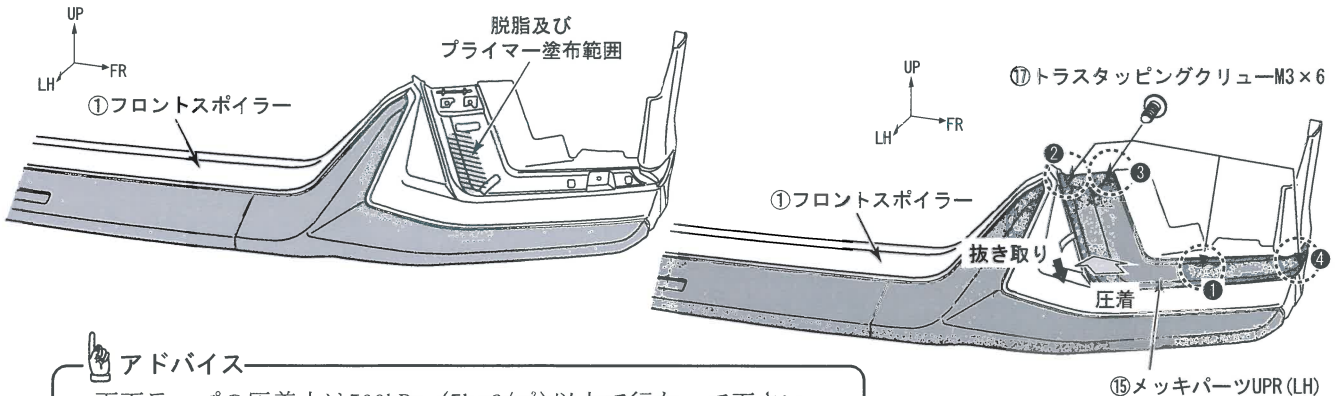
- ⑮メッキパーツUPR (LH) 裏側の両面テープ離型紙を一部めくり、表側へマスキングテープで固定する。



- ①フロントスポイラーの図示部を脱脂し、⑨PACプライマーK500を塗布する。
- ①フロントスポイラーへ⑮メッキパーツUPR (LH) を、位置を合わせてあてがい、両面テープ離型紙を抜き取りながら圧着する。
- ⑮メッキパーツUPR (LH) を裏側から、図示の①～④順に⑯トラスタッピングスクリューM3×6で固定する。(左右各4ヶ所 計8カ所)

#### アドバイス

- ⑨PACプライマーK500は①フロントスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑨PACプライマーK500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ⑨PACプライマーK500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。



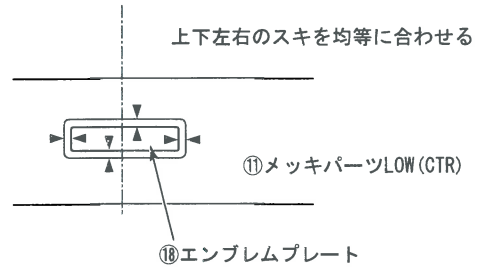
#### アドバイス

- 両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で行なって下さい。
- 圧着は表面と裏面より挟み込むようにして確実に圧着して下さい。

LH図示 ※RHも同様

#### (4) エンブレムプレートの貼り付け作業

1. ⑩エンブレムプレートを貼り付ける部分を脱脂する。
2. ⑩エンブレムプレート裏面の両面テープ離型紙を剥がし  
⑪メッキパーツLOW (CTR)の取り付け座面に、上下左右のスキが均等になる様に合わせて貼り付ける。



#### 参考

1. 補修キット(品番:D2539-57410)を使用してフロントスポイラーの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。

